



さんしのもりけんきゅうじょ

蚕糸の森研究所

令和元年度 2019年4月～2020年3月

6年生 蚕糸試験場研究室

杉並区立 杉並第十小学校



6年生 蚕糸試験場 研究室

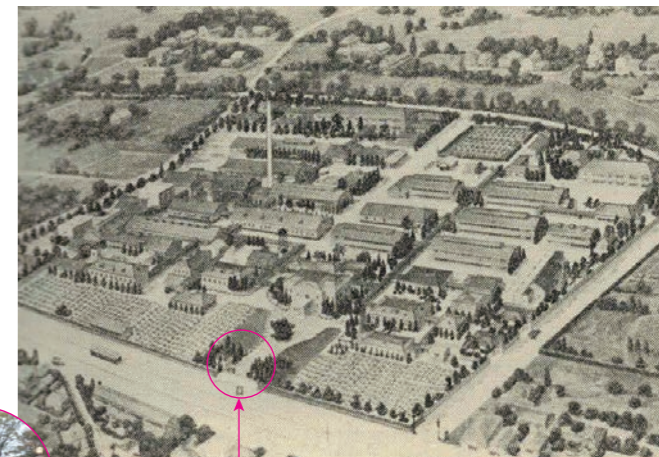
研究のテーマ

- 蚕糸試験場の歴史、杉並第十小学校の歴史を学び、地域や学校の良さを知る。
- 調べたことを基に、どのようにこれからの未来に生かしていくのか考え、多様な考えを聞き、取り入れていく。
- 地域の人々の想いや願いを知り、地域の一員として生きていこうとする。



蚕糸の森公園周辺をイメージしながら地域のこ
とについて考えました。普段何気なく通りすぎてい
る公園や学校にはどのような良さがあるのか考
えてみました。

現在の蚕糸の森公園マップ



当時の姿を今も残す正門。
蚕糸の森のシンボルです。

蚕業試験場の図(写真転載:『杉並風土記 中』)

過去の資料で見る蚕糸試験場

蚕糸試験場は大きな壁で囲まれ
て物々しい雰囲気だったようです。
現在では入り口の門と管理事務所
が当時の様子を残しています。



創立当時の庁舎(写真転載:『まちものがたり 第1巻 蚕がつくったまち』)



昭和50年頃の蚕糸試験場の様子。(写真提供:広報課)

2019年

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

2020年

1月

2月

3月

● CSカフェ～6年生Ver.～

カフェ形式では「みんな対等」に話
し合うことなどをルールにして意見を
出し合い、話し合い活動をしました。



杉十小の良さって
施設面以外にも
たくさんあるんだな!



自分では
気付かなかった
良さがあったな。

CS委員の方々は
いろいろなことを
知っているな。



CS委員の方々と
話し合って、
僕たちの知らないことが
たくさんありました!



● 知らなかったことをカードに メモして、グループで共有しました

話し合いを通して新しい気付きがたくさん増えました!



蚕糸の森の池は、
外来の生物が
たくさん入って
きたんだって!



● 調べたことを パワーポイントに



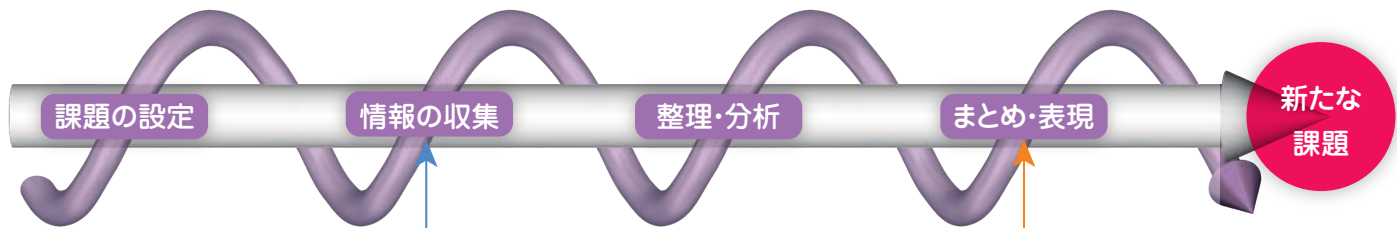
知らなかったことは
発表の時に
生かせそうだ!



これから
まとめたことを
発表します!

児童の学びの振り返りと成果

課題解決のプロセス



CSカフェ～6年生ver.～をした後の振り返り

僕たちは杉十小に何があるかしかが分らなかったの
で、なぜそこにあるのか、どうしてそうなったのかなど意
味を教えてくださいました。特に、蚕糸の森の生
き物が昔と今で変わったことがびっくりしました。

一人一人がまとめた後の振り返り

地域の人も杉十に愛着をもって接していて、地域に溶
けこんでいるんだなあと感じた。地域の人が杉十のため
にたくさんボランティアをしてくださって、成り立っている
んだと思った。

成果と課題

課題

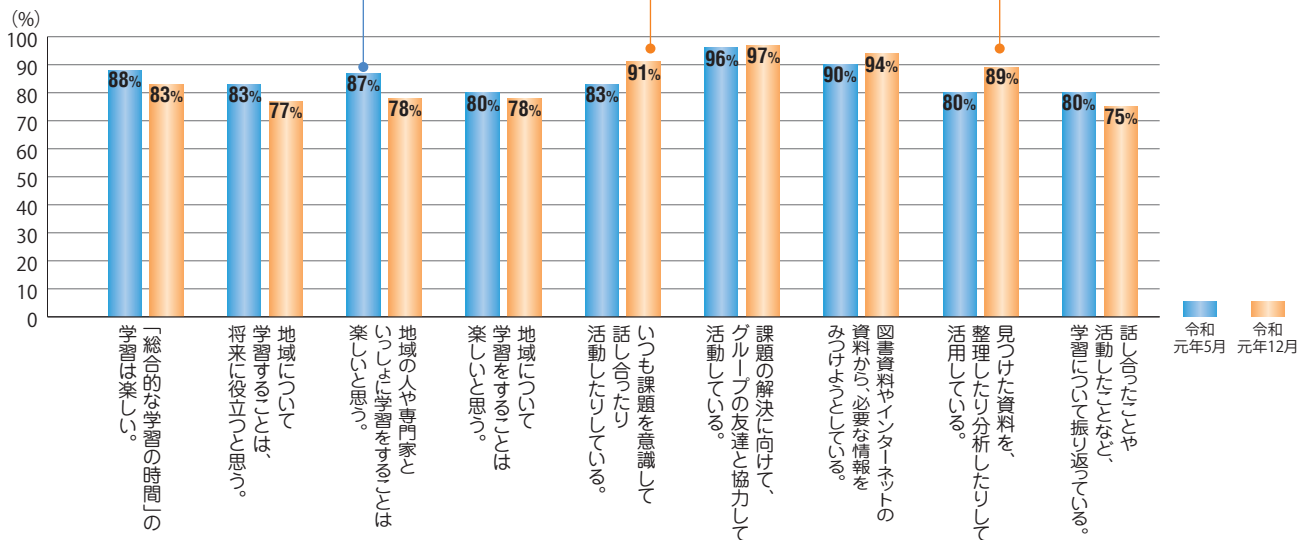
児童のお話を聞く目的や視点を
より明確にもたせるとよかった。
対話を通して、自分の考えや見方
を広げたり、深めたりするような
指導の改善を図ってきたい。

成果

毎時間、課題を明確にし
て話し合いを進めていくこ
とで、課題を意識して活動
に取り組むことができた。

成果

見つけた資料を全て使うのではなく、自分
に必要なものなのか、不必要なものなのか
を考えさせた。資料は、内容を理解したうえ
で使うようにすることで、資料を整理したり、
分析したりすることができた。



「蚕糸の森研究所」各学年研究室

